

上肢(外傷)の手術を受けられる

様へ

パスコード:09019/09020/09021 世代:0

経過	入院日 ~	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日~退院	
月日	/	/	/	/	/	/	/	
達成目標	入院生活が理解できる	手術、麻酔に対する不安が言える 手術の準備が整っている		神経障害、循環障害がない 痛みのコントロールができる	神経障害、循環障害がない 痛みのコントロールができる 傷の発赤、腫脹が軽減する		神経障害、循環障害がない 痛みのコントロールができる 傷の発赤、腫脹が軽減する 退院後の生活について理解できる	
治療・処置・検査薬剤(点滴)	持参薬の確認をさせていただきます。 中止薬の説明をします。 	午前中の手術であれば前々日に下剤を内服、前日に浣腸を行います。 午後の手術であれば、手術前日に下剤を内服していただきます。 爪切りをしていただきます。 困難な場合はお手伝いします。 手術当日、翌日以降に内服する薬を確認します。	手術日時 ()月()日()時 朝に指示された薬だけ内服します。 午後の手術であれば午前中に浣腸を行います。 	食事がとれないため点滴を続けます。 抗生剤の点滴を行います。 手術した手にチューブが入っています。抜けないように気をつけて下さい。 	お薬を内服してください。 痛み止めを普段から内服していない場合、痛み止めが始まります。		 退院後の注意点について確認します。	
検査					採血があります。 		一日も早く元気な生活に戻れるように一緒に頑張りましょ	
活動・安静度	痛みが強くない程度に移動してください。			ベッド上安静です。	制限はありません。	制限は特にありません。		
食事	内科的な病気のある方は医師の指示に伴い治療食です。 		当日朝から絶食です。水分は()時まで飲水可能です。	水分は腸の動きを確認してから始めます。 吐き気がなければ食事も摂取できます。	朝から食事が始まります。 内科的な病気のある方は医師の指示に伴い治療食です。			
清潔	入浴してください。手術前日は必ず入浴、爪切りをして下さい。必要な方はお手伝いします。				体拭き、着替えをさせていただきます。 洗面は朝・夕にタオルとうがい用の水をお渡しします。	シャンプーをさせていただきます。 	傷をぬれないようにしてシャワーに入れます。必要時看護師が介助します。	
排泄	制限はありません。 			手術中に尿管が入ります。排便は便器でとります。	尿管を抜きます。 抜いた後は車いす、または歩いてトイレへ行けます。			
患者様及び家族への説明	入院中の生活の流れについて説明します。 名前確認のためににネームバンドをつけさせていただきます。 治療に対する不安、不明点があれば相談してください。 入院中や退院後の生活について心配なことがあれば相談してください。 レンタルパジャマをご利用の方はお申し出下さい。	おむつ1枚、ストローまたは吸いのみ、バスタオルを準備してください。 手術後の食事を準備していただく場合があります。 手術についてわからないことがあれば何でも聞いてください。 レンタルパジャマ利用の方はバスタオル不要です。	家族の方は手術予定の30分~60分前に来棟してください。 準備物品はベッドの上に置いておいて下さい。	傷の痛みがでることがあります。 吐き気や頭痛など麻酔の副作用が出る場合があります。我慢せずに申し出てください。 感覚が戻るのには時間がかかります。 感覚が戻るまで横向きになる時は看護師がお手伝いさせていただきます。	看護師の付きそいのもと三角巾を着用してトイレ移動できます。 歩行できればストッキングは除去できます。 手のチューブが抜けないように注意してください。 	制限は特にありません。(三角巾使用) 歩行できればストッキングは除去できます。	退院に向けての準備を相談します。 必要に応じて、介護認定やサービス利用の説明をします。 自宅の環境の相談 介護サービスの相談 (必要時ケアマネージャーとも相談します)	退院後の療養生活上の留意点 傷が化膿した場合はすぐに受診してください。 定期受診には必ずきてください。 

注)この予定表は現時点で考えられるものであり、検査、治療、内容や入院期間等は病状にあわせてその都度変更する場合がありますのでご了承下さい。